

即実践で新事業開拓

高専に任せる! 2018

第1部 異能を輩出 ㊦

高等専門学校（高専）出身者によるスタートアップは多いが、ソフトウェア開発のフラー（千葉県柏市）は特に異色だ。創業者の渋谷修太最高経営責任者（CEO、29）を筆頭にトップ4人を高専OBが固める。彼らに共通するのは、実践しながら学ぶ姿勢と夢にまい進するひたむきさだ。高専で培った持ち味で新ビジネスを切り開く。

フラー、トップ4人がOB



フラーは渋谷CEO（左から3人目）らトップ4人が高専OBだ（千葉県柏市）

つくばエクスプレス柏の駅前のビルの一フロアに本社がある。オフィスの入り口では、同社が開発したスマートフォン（スマホ）の節電アプリ「ぼく、スマホ」のキャラクターのぬいぐるみが出迎える。社員のデスクには楽器や菓子などが並ぶ。高専で培った持ち味で新ビジネスを切り開く。

渋谷CEOとフラーの歩み	
2004年	長岡高専入学
09年	筑波大学に編入学
11年	グリー入社 つくば市のアパートでFULLER創業
12年	節電アプリ「ぼく、スマホ」リリース
13年	スマホアプリの分析サービス「AppApe」開始
16年	米フォーブス誌の30歳未満の重要人物「30アンダー30」に選ばれる 社名を「フラー」に変更
17年	「長岡花火」公式アプリを公開 長岡高専と包括連携協定 経済産業省の「地域未来牽引企業」に選定

やりたいことが明確 成功つかむ力に

「やりたいことが明確」成功つかむ力に。専門への進学を決めた。渋谷氏はこう振り返る。ゲームは少年時代から友達とつながるための大事なツールだった。行動範囲が限られる子どもにとつて、役目をこなすうちに「多くの人とコミュニケーションを取ったり、組織をマネジメントしたりするのが向いている」と気が付いた。そして進路についてあれこれ考えていたころ、通い詰めていた書店で1冊の本に出合った。米ハーバード大ビジネス（新潟県長岡市）ではプログラムの勉強に打ち込んだ。またニューラルネットワーク（神経回路網）を研究し、脳がどのようにプロセスで意思決定するかなどを分析、株価も予測したという。転機はいくつかあった。長岡高専の約1000人の生徒のうち、約300人が入る寮でまとめた。自分が高専の仲間たち一人ひとりの夢を叶える場をつくりたい。そんな思いが起業の道に折しも、高専在学中の2004年には中越地震、07年には中越地震と2度の地震を経験する。「限られた人生に無駄な時間はない」。焦燥感も渋谷氏の背中を押し、呼び込んだ。誘い、呼び込んだ。4人のうち残る2人は、筑波大時代に出会った。北海道苦小牧市）のB。大学時代、3年からは、高専OBはマイノリティーだったという。「単位をどうやって取るかなど高専卒の学生が苦労している。その点、高専卒は興味や個性がハッキリしている。やりたいことが明確で、スタートアップにはマッチしている」。フラーのウェブサイトで役員が自分の夢をアピールしている。渋谷氏は「辞めよう」と思ったことは全くないが、会社がつぶれそうだった。同じ志を持つ仲間を巻き込みながら、一歩一歩前進している。（牛山知也）

「自分たちで作ったスマホ向けアプリの広告収入が想定外に多かったのだから、会社がつぶれそうだった」と思ったことは何度もある」と苦笑する。ただ、行き詰まったときは「理屈をこねるよりも、行動範囲が限られる子どもにとつて、役目をこなすうちに「多くの人とコミュニケーションを取ったり、組織をマネジメントしたりするのが向いている」と気が付いた。そして進路についてあれこれ考えていたころ、通い詰めていた書店で1冊の本に出合った。米ハーバード大ビジネス（新潟県長岡市）ではプログラムの勉強に打ち込んだ。またニューラルネットワーク（神経回路網）を研究し、脳がどのようにプロセスで意思決定するかなどを分析、株価も予測したという。転機はいくつかあった。長岡高専の約1000人の生徒のうち、約300人が入る寮でまとめた。自分が高専の仲間たち一人ひとりの夢を叶える場をつくりたい。そんな思いが起業の道に折しも、高専在学中の2004年には中越地震、07年には中越地震と2度の地震を経験する。「限られた人生に無駄な時間はない」。焦燥感も渋谷氏の背中を押し、呼び込んだ。誘い、呼び込んだ。4人のうち残る2人は、筑波大時代に出会った。北海道苦小牧市）のB。大学時代、3年からは、高専OBはマイノリティーだったという。「単位をどうやって取るかなど高専卒の学生が苦労している。その点、高専卒は興味や個性がハッキリしている。やりたいことが明確で、スタートアップにはマッチしている」。フラーのウェブサイトで役員が自分の夢をアピールしている。渋谷氏は「辞めよう」と思ったことは全くないが、会社がつぶれそうだった。同じ志を持つ仲間を巻き込みながら、一歩一歩前進している。（牛山知也）